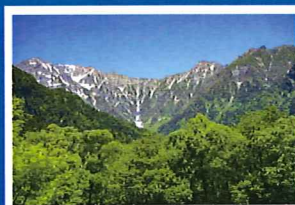
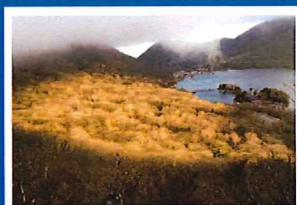
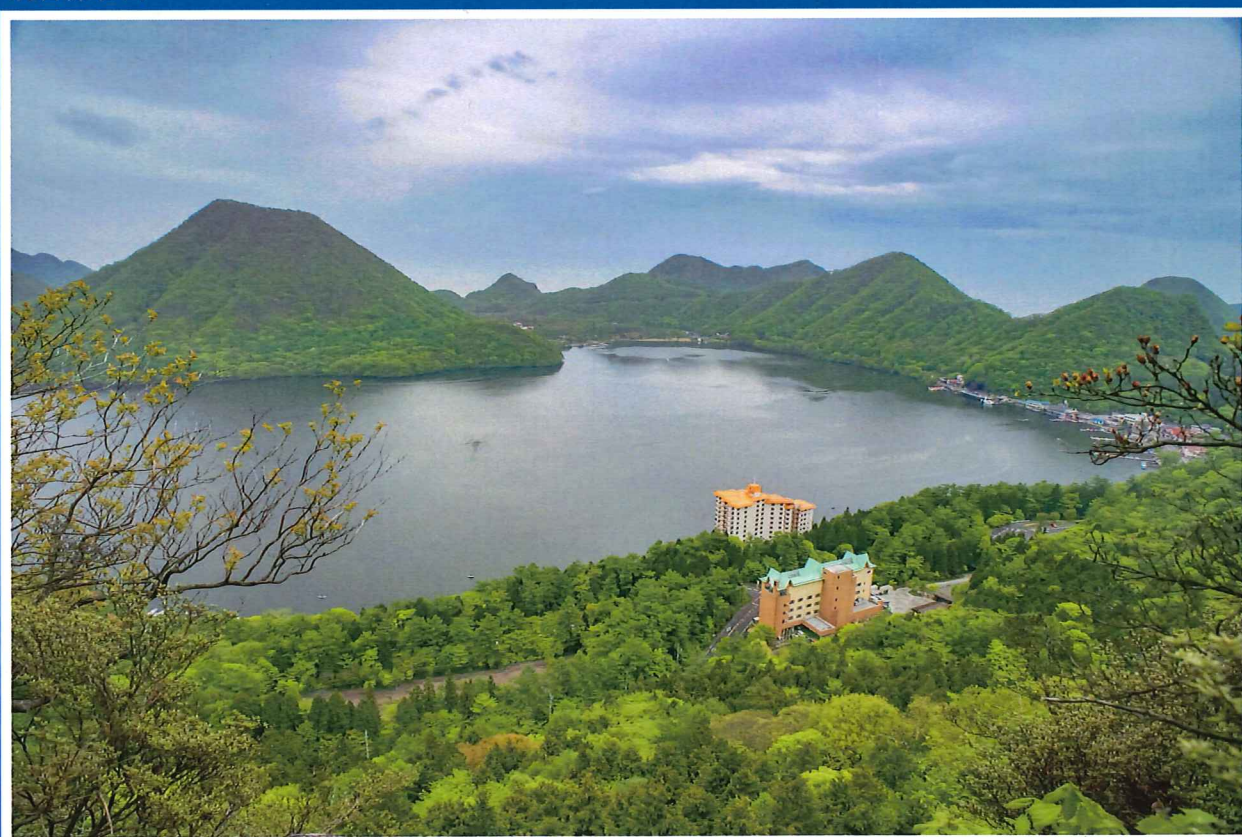


会報 あかぎ

平成30年7月27日
第180号

硯岩榛名山



群馬土地家屋調査士会



土地家屋調査士倫理綱領

1. 使 命

不動産に係る権利の明確化を期し、
国民の信頼に応える。

2. 公 正

品位を保持し、公正な立場で
誠実に業務を行う。

3. 研 鑽

専門分野の知識と技術の向上を図る。

も く じ

・平成30年度(第74回)定時総会議事録	1
・会務報告	6
・会議報告	10
・会員動向・新入会員紹介	16
・報 告	
平成29年度 新入会員研修会	17
平成29年度 第2回会員研修会	
群馬県用地対策連絡協議会 用地事務研修会	18
日調連 平成30年度(第75回)定時総会	19
関プロ 平成30年度(第64回)定例総会	
支部研修活動	20
・会員の広場	20
・お知らせ	
平成30年度第1回会員研修会	21

表紙撮影:太田支部 霜田 雅行

平成30年度(第74回)定時総会議事録

- 1 日時 平成30年5月25日(金)午後1時30分
 2 場所 前橋市大手町「群馬ロイヤルホテル」
 3 会員の現在数及び出席会員数

会員総数	338名
出席会員数	284名

4 開催目的及び審議事項

- (1) 平成29年度会務並びに事業報告について
- (2) 群馬土地家屋調査士会館維持管理報告について
- (3) 境界問題相談センターぐんまの運営について
- (4) 綱紀委員会からの報告について
- (5) 平成29年度収入支出決算承認について
- (6) 平成30年度事業計画(案)について
- (7) 旧会館(大友町)の処分について
- (8) 平成30年度収入支出予算(案)について
- (9) 群馬土地家屋調査士会会則の一部改正(案)について
- (10) その他の件について

5 議事の経過及びその結果

司会者(吉野清明・久保田朝夫) 平成30年度群馬土地家屋調査士会第74回定時総会の司会を担当する理事の吉野と久保田である旨を述べ、開会のことばを萩原副会長にお願いします。

開会のことば(萩原副会長) 定刻になりましたので、ただ今より平成30年度第74回定時総会を開会する旨を述べる。

司会者 「土地家屋調査士倫理綱領」を唱和する。

司会者 「調査士の歌」を斉唱する。

司会者 次に会長挨拶を佐藤会長にお願いします。

佐藤会長挨拶 皆さん、こんにちは。会長の佐藤です。本日は、お忙しい中、第74回定時総会に出席いただき誠にありがとうございます。また、本日出席なされなかった会員の方から、多くの委任状をいただきました。

さて、現執行部が今年の総会で選出され、



この1年一生懸命会務に励んでいただいたと思っています。大きな課題としては、事務局が新会館への引越が完了し会務がスタートしましたが、旧大友会館の処分については、条件等々がなかなか折り合いがつかず、いまだ保有している状況が続いています。この大きな問題についても、本日の総会で、議案として上程させていただいています。

また、今年度の事業計画については、皆様に説明をしますので、御意見等いただき、それを糧に会務に励みたいと思っています。

一方、社会に目を向けた時、土地所有者不明や空き家対策が大きな社会問題となりつつあります。国でも、法案提出の動きもありますが、まだ具体的方策は出ていません。土地建物に関する案件は、我々の所掌事項であります。その中で、市町村は、土地建物、いわゆる固定資産税の大きな活動資源を有しています。このため、市町村に対して我々から積極的に発信していく必要があると思っています。今回の事業計画の中でも、活発なPR活動の中にそれらを入れて参りたいと思っています。



また、相続関係の諸問題、オンラインの問題、そして所有者不明土地問題について、先日、法務局と協議をしました。これらの問題について、今後法務局と連携し、皆さんの御協力をいただきながら、我々土地家屋調査士の認知度を上げるという意味においても、活動して参りたいと思っています。

会員の皆様をはじめ、各支部長・理事、諸先輩のお力を借りながら、力強く会の運営を進めて参りたいと思います。

言葉整いませんが、冒頭にあたり会長の挨拶とさせていただきます。今日は、よろしくお願ひいたします。

司会者 次に、議長選出について、議長は会則第45条の規定により総会に出席した会員の中より選任することになっている旨を述べ、その選出方法を諮る。

『司会者一任の声』

司会者 司会者一任の声を確認し、桐生支部の江原利夫会員と沼田支部の高橋伸司会員の両名を指名する。

議長(江原利夫・高橋伸司) 議長就任の挨拶を述べる。本日の総会は、会則第40条の規定に基づき開催され、第42条及び第46条の規定による決議を必要とする重要事項であることを述べ、慎重な審議をお願いする。

議長 議事に先立ち、議事録署名人2名と書記2名を指名する。

議事録署名人	前橋支部	樋澤	伸一
	高崎支部	清水	雅彦
書記	前橋支部	新井	孝男
	高崎支部	関	雅則



議長 続いて、本日の出席会員数を報告する。

会員の現在数	338名
出席者数	121名
委任状提出者数	163名

計284名であり、会則第46条の特別決議の要件である、会員の過半数を満たしている旨を報告する。

議長 「議事運営」等に関する説明をする。

議長 報告事項に入る旨を告げ、報告第1号『平成29年度会務並びに事業報告について』、報告第2号『群馬土地家屋調査士会館維持管理報告について』、報告第3号『境界問題相談センターぐんまの運営について』、報告第4号『綱紀委員会からの報告について』、以上4件の執行部の説明を求める。

小井土総務部長 報告第1号『平成29年度会務並びに事業報告について』を議案書に基づいて報告する。

新井委員長 報告第2号『群馬土地家屋調査士会館維持管理報告について』を議案書に基づいて説明する。

中村センター長 報告第3号『境界問題相談センターぐんまの運営について』を議案書に基づいて説明する。

吉田綱紀委員長 報告第4号『綱紀委員会からの報告について』説明する。

議長 報告第1号、報告第2号、報告第3号、報告第4号について、執行部の説明が終了した旨を告げ、質疑等のある場合は、支部名、氏名を告げ、要領よく簡潔にまとめて発言するよう求める。

議長 質疑等もないようですので、これで報告事項は終了します。

議長 ここで議長を交代し、5分間の休憩を取ることを告げる。

【休憩】

(議長交代)

議長 続いて議事に入る旨を告げ、議案第1号『平成29年度収入支出決算承認について』執行部の説明を求める。

表野財務部長 議案第1号『平成29年度収入支出決算承認について』を議案書に基づいて説明する。

議長 次に、監事の監査報告についての報告を求める。

監査報告(監事・吉原 敏紀) 監事を代表して監査の結果について、すべて正確適正に処理されてあったことを認める旨を報告する。

議長 議案第1号について執行部の説明並びに監事の監査結果の報告が終了した旨を告げ、異議なしの声を確認し、採決に入る。議案第1号について『賛成』の会員の挙手を求める。挙手多数と認めます。よって議案第1号は、原案どおり可決承認された旨を告げる。

議長 議案第2号『平成30年度事業計画(案)について』執行部の説明を求める。

佐藤会長 議案第2号『平成30年度事業計画(案)について』の前文を説明し、以下、各部所掌事項は担当役員から説明する旨を述べる。

各担当役員 議案第2号『平成30年度事業計画(案)』

について』を議案書に基づいて説明する。



議長 議案第2号について、執行部の説明が終了した旨を告げ、質疑等のある場合は、支部名、氏名を告げ、要領よく簡潔にまとめて発言するよう求める。

議長 異議なしの声を確認し、採決に入る。議案第2号について『賛成』の会員の挙手を求める。挙手多数と認めます。よって議案第2号は、原案どおり可決承認された旨を告げる。

議長 次に、議案第3号『旧会館(大友町)の処分について』は、会則第46条の規定による特別決議となることを告げ、執行部の説明を求める。

表野財務部長 議案第3号『旧会館(大友町)の処分について』、過去の経過説明をし、2,600万円での売却の承認を求める。

議長 議案第3号について、執行部の説明が終了した旨を告げ、質疑等のある場合は、支部名、氏名を告げ、要領よく簡潔にまとめて発言するよう求める。

議長 質疑等ないことを確認し、採決に入る。議案第3号について『賛成』の会員の挙手を求める。

挙手及び委任状により、過半数以上の賛成を認めます。よって議案第3号は、原案どおり可決承認された旨を告げる。

議長 次に、議案第4号『平成30年度収入支出決算(案)について』執行部の説明を求める。

表野財務部長 議案第4号『平成30年度収入支出決算(案)について』を議案書に基づいて説明する。

議長 議案第4号について、執行部の説明が終了した旨を告げ、質疑等のある場合は、支部名、氏名を告げ、要領よく簡潔にまとめて発言するよう求める。

赤石暁一郎会員(伊勢崎支部) 収支がマイナスになっているが、これをどのように見たらいいか教えていただきたい。具体的には、事業活動収入の当年度予算額が62,986,000円で、支出の予算額が65,841,200円、この差が△

2,855,200円となっている。この見方を教えてもらいたい。通常収支はイコールになると思いますが、マイナスが出ていることが理解できない。

執行部(表野財務部長、吉井副会長) 新公益法人会計基準により、Ⅰ事業活動収支の部とⅡ投資活動収支の部とⅢ財務活動収支の部で部ごとにそれぞれ収支を出している。これらを合計するとプラスマイナスゼロになる。理解願いたい。

議長 赤石会員の了解を確認し、その他に質疑等ないことも確認し、採決に入る。議案第4号について『賛成』の会員の挙手を求める。

議長 挙手多数と認めます。よって議案第4号は、原案どおり可決承認された旨を告げる。

議長 次に、議案第5号『群馬土地家屋調査士会則の一部改正(案)について』会則第46条の規定による特別決議となることを告げ、執行部の説明を求める。

小井土総務部長 議案第5号『群馬土地家屋調査士会則の一部改正(案)について』議案書に基づき説明する。

群馬土地家屋調査士会の会則一部改正について

(要旨) 小井土常任理事から提案理由について、会則第55条(業務の分掌)中、第1項第5号の「広報部」を「広報事業部」に変更するものであり、第56条(各部の事務)中、第1項第12号から16号までの事務を第5項第3号の後に移行する。

また、会の事務手続きを円滑に進めるため、会則第12章「会員への連絡・通知」と第111条「書面等の送達」の第1項から第3項までの条文を新設し、以下の「章」と「条文」を順次繰り下げ変更する。

更に、その他の改正に関しては、土地家屋調査士法施行規則や会規則、現状の事務処理等との整合性を図るため変更するもので、法務大臣の認可の日から施行するとの説明がなされた。

議長 議案第5号について、執行部の説明が終了した旨を告げ、質疑等のある場合は、支部名、氏名を告げ、要領よく簡潔にまとめて発言するよう求める。

議長 質疑等ないことを確認し、採決に入る。議案第5号について『賛成』の会員の挙手を求める。

挙手及び委任状により、過半数以上の賛成を認めます。よって議案第5号は、原案どおり可決承認された旨を告げる。

議長 次に、議案第6号『その他の件について』何かあるかを執行部に確認する。

赤岩守会員(高崎支部) 4点ほど要望します。

- 1 ソフトボール大会を考えてほしい。
- 2 測量の誤差について、多少の誤差は騒がず合わせる努力をしてほしい。
- 3 土地家屋調査士会及び各支部を背負って来た会員本人が死亡した時、各支部の会員は葬儀に参列してほしい。退会した会員が死亡した時も、私は通知がほしい。
- 4 会員が測量したところのことを聞く時は、「心配事ではないので是非教えてください。」と一言添えて電話してほしい。

議長 執行部の発言を求める。

佐藤会長 貴重な御意見をいただきました。我々執行部としても、今言われたことが円滑に行われれば、より会員のためになると考えます。そのようなことに鑑みて、今後の会務に当たらせていただきます。よろしくお願ひいたします。

議長 他に無いことを確認し、以上で、本日の議事

が全部終了した旨を告げる。

司会者 議長に退任の挨拶を求める。

議長 退任の挨拶をする。

司会者 議長退席について、会員の拍手を求める。

司会者 閉会のことばを吉井副会長にお願いする。

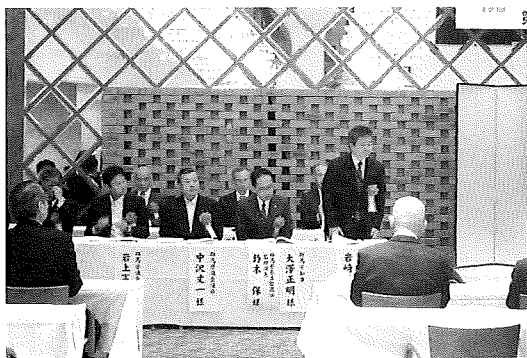
閉会のことば(吉井副会長) 会員の議事運営についての協力で感謝すると共に、本総会が全部終了したことを述べ、閉会を宣した。(15時28分)

以上、決議を明確にするため、議長及び議事録署名人これに記名押印する。

平成30年5月25日

議長	長	江	原	利	夫
議長	長	高	橋	伸	司
議事録署名人		樋	澤	伸	一
議事録署名人		清	水	雅	彦

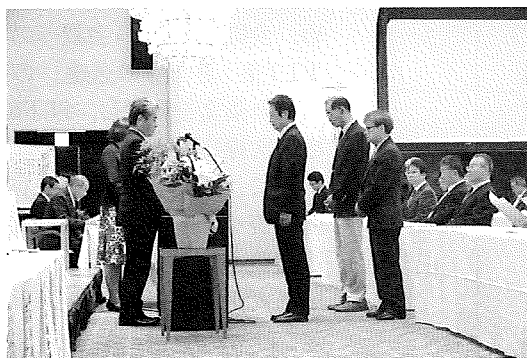
[式典の部]



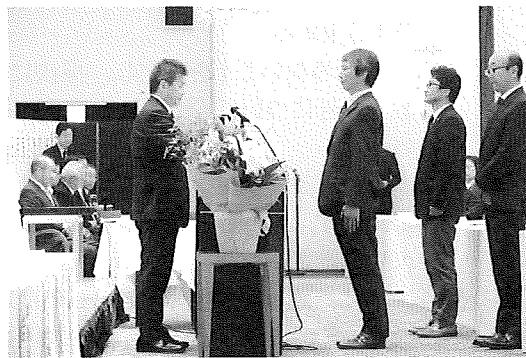
(来賓紹介)



(群馬会長表彰)



(連合会長表彰)



(前橋地方法務局長表彰)



(岩上県議：祝辞)

祝 辞

前橋地方法務局長 岩崎 琢 治



平成30年度群馬土地家屋調査士会、公益社団法人群馬県公共嘱託登記土地家屋調査士協会定時総会の開催に当たり、一言お祝いの言葉を申し上げます。

土地家屋調査士の皆様方には、日頃から、表示登記制度の適正かつ円滑な運営に御尽力いただいていることについて、まずは、この場をお借りして御礼申し上げます。

また、ただ今、長年にわたり土地家屋調査士業務に従事され、あるいは会の役員として御活躍され、その功績が顕著な方々に対して表彰が行われました。

表彰を受けられました方々に心からお祝いを申し上げますとともに、今後とも、健康に御留意され、なお一層の御活躍を御期待申し上げます。

土地家屋調査士制度は、65年を超える長い歴史と伝統を有し、この間、表示登記、土地の筆界に関する専門家として地域住民に深く浸透し、確固たる地位を築いております。

これは、土地家屋調査士の皆様のたゆまぬ努力のたまものであり、心から敬意を表する次第であります。

さて、法務省では、いわゆる骨太の方針等に掲げられている政府の重要課題の一つである不動産に関する情報基盤の充実策として、登記所備付地図の整備に取り組んでおり、前橋地方法務局においても積極的に地図作成作業を進めております。

この事業を進めるに当たり、筆界など土地の専門家である土地家屋調査士の皆様のお力が必要不可欠です。引き続きの御協力をよろしくお願いいたします。

また、皆様には、境界をめぐる紛争の解決にも取

り組んでいただいているところですが、筆界特定制度も創設から13年目を迎えています。この制度の更なる発展、利用の拡大のため、これまで以上に積極的な取組をお願いします。

さらに、一昨年からは、所有者を特定することが困難な土地、いわゆる所有者不明土地や十分に活用されていない土地や空き家等の有効活用という重要な課題につきましても、専門家としての知見を生かした取組が期待されています。

社会環境が大きく変化する中で現出する新たな課題に対しても、積極的に取り組んでいただきたいと考えております。

最後に、「全国一斉！法務局休日相談所」についてであります。これは、全国の法務局・地方法務局において、行政サービスの向上を目的として、同じ休日に相談所を開設するというものです。昨年度は、10月1日の日曜日に実施し、当局では、前橋市内及び高崎市内の2会場で相談所を開設しました。土地家屋調査士会からは、業務御多忙の中、相談員として5名もの会員を派遣していただきました。その結果、114名もの相談者が来場され、表示に関する登記手続や土地の境界関係などを始めとして、162件の相談が寄せられ、相談者からは感謝の言葉を頂きました。この御協力に対し、厚く御礼申し上げます。

本年度におきましても、来る10月7日に前橋市内及び高崎市内の2会場で休日相談所を開設する予定ですので、御理解と御協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

結びに当たり、群馬土地家屋調査士会、公益社団法人群馬県公共嘱託登記土地家屋調査士協会の更なる御発展と御参集の皆様方のますますの御健勝を祈念いたしまして、私の祝辞といたします。

会務報告

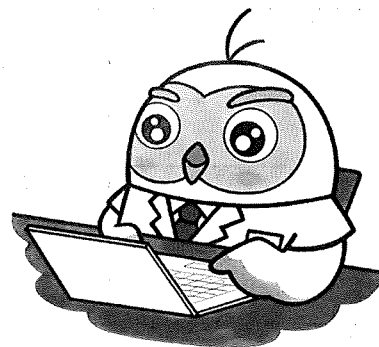
(平成30年1月23日～7月27日)

月	日	用 務	開催場所	出席者
1	23	埼玉会 新春交礼会	浦和ロイヤルインズホテル	萩原副会長
	24	県主催:平成29年度第4回・第5回空き家対策セミナー	群馬県庁昭和庁舎	堀越空き家PTリーダー
	30	法務局 実態調査	沼田支局	吉野沼田支部長他1名
	31	神奈川会 新春賀詞交歓会 センター 受付面談	メルパルク横浜 調査士会	吉井副会長 相談員2名
2	1	埼玉会 第2回会員業務研修会	市民会館うらわ	吉野(清)・吉野(典)各副部長
	5	登録証交付式(伊勢崎:小茂田勝大会員)	調査士会	佐藤会長他2名
	7	センター 第3回筆界特定室との打合せ	法務局	中村センター長他1名
		センター 第6回運営小委員会	調査士会	中村センター長他5名
		センター 第5回運営委員会	調査士会	中村センター長他8名(内弁護士2名)
	9	第13回特別研修〔基礎研修〕～11日まで	東京会	受講者7名
	16	第10回常任理事会 平成29年度 新入会員研修会	調査士会 調査士会	佐藤会長他10名 受講者31名
	21	打合せ会 群馬県士業協議会定例会	調査士会 ホテルシーネ新前橋	佐藤会長他6名 佐藤会長他2名、小此木事務局長
3	7	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	8	第2回総務部会 第2回財務部会 第2回業務部会 第2回研修部会 第2回広報部会 平成29年度 第2回会員研修会	調査士会 調査士会 調査士会 調査士会 調査士会 J Aビル	小井土常任理事他 表野常任理事他 蟻川常任理事他 平沢常任理事他 新井常任理事他 出席者171名
	9	新潟会 3月期会員研修会	新潟エゾソフトラサ	蟻川常任理事他1名
	11	埼玉会 佐藤忠治氏黄綬褒章受章祝賀会	浦和ロイヤルインズホテル	佐藤会長他2名
	12	財務部打合せ会	調査士会	吉井副会長、表野常任理事
	14	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	15	高崎支部 友野恒男会員告別式参列	下之城ブリエット	佐藤会長
	16	第13回ADR特別研修〔集合研修〕～17日まで	東京会	受講者7名
	18	第13回ADR特別研修〔総合講義〕 長野会 上原兼雄氏黄綬褒章受章祝賀会	東京会 ホテルトホトリカノ長野	受講者7名 佐藤会長
	20	第11回常任理事会 第2回支部長会議	調査士会 調査士会	佐藤会長他10名 佐藤会長他19名
	23	県主催:第2回空き家利活用等推進協議会総会	ぐんま男女共同参画センター	堀越空き家PTリーダー
	26	法務局との打合せ会	法務局	齋藤副会長、蟻川常任理事
	28	センター 第4回筆界特定室との打合せ センター 第7回運営小委員会 センター 第6回運営委員会 センター 受付面談	法務局 調査士会 調査士会 調査士会	中村センター長他2名 中村センター長他5名 中村センター長他9名(内弁護士3名) 相談員2名
	29	日調連「調査士カルテMap」の説明会(ウェブ会議)	調査士会	齋藤副会長、新井常任理事
	31	第13回ADR特別研修〔考査〕	日本教育会館	受講者9名

月	日	用 務	開催場所	出席者
4	1	神奈川会 海野敦郎氏黄綬褒章受章祝賀会	横浜 ^ベ インテリオン ホテル&タワーズ ^フ	佐藤会長他3名
	4	登録証交付式 (太田:石川太一会員)	調査士会	佐藤会長他2名
	6	富岡支部総会	富岡:ときわ荘	萩原副会長、平沢常任理事
	11	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	12	桐生支部総会	たつ吉	齋藤副会長、表野常任理事
	13	吾妻支部総会	草津:ホテル ^ウ イレヅ ^ン	萩原副会長
	14	高崎支部総会	グランビュー高崎	佐藤会長他
	16	第1回常任理事会	調査士会	佐藤会長他10名
		登録証交付式 (高崎:平山貴祥会員)	調査士会	佐藤会長他2名
	17	弁護士会 役員就任披露宴	群馬ロイヤルホテル	佐藤会長
		センター 業務事前説明	高崎市内	戸所運営委員
	18	平成30年度 第1回監査会	調査士会	監事3名他
		第1回理事会	調査士会	佐藤会長他21名
		法務局 大野首席登記官・小坂総括表示官就任挨拶	調査士会	佐藤会長他5名
	19	館林支部総会	ジョイハウス	吉井副会長、吉野(典)副部長
	20	前橋支部総会	前橋 ^フ ^ラ 元気21	佐藤会長他
		沼田支部総会	老神:観山荘	蟻川常任理事
		渋川支部総会	パ ^ネ リ ^リ 渋川	小井土常任理事
		太田支部総会	太田 ^グ ラ ^ン ホテル	吉井副会長、新井常任理事
	21	伊勢崎支部総会	伊勢崎 ^プ リ ^カ レス	齋藤副会長
	25	センター 第1回運営小委員会	調査士会	中村センター長他6名
	センター 受付面談	調査士会	相談員2名	
5	2	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	8	関 ^フ 期末監査会及び第1回正副会長会議	東京会	佐藤会長
	14	法務局 岩崎局長・今澤次長他3名来館	調査士会	佐藤会長他2名
	15	総会事前打合せ会	調査士会	佐藤会長他12名
	16	センター 受付面談(打合せ)	調査士会	相談員2名
		センター 受付面談	調査士会	相談員2名
		群測協会定時総会	ホテル ラシーネ新前橋	吉井副会長
	18	埼玉会定時総会	川越 ^プ リ ^ン ホテル	萩原副会長
	21	県主催:平成30年度空き家利活用等推進協議会総会 及び第1回空き家対策セミナー	県庁舎2階 ^ビ ジ ^ン ターセンター	堀越空き家PTリーガ-
	23	登録証交付式 (高崎:小野里篤会員)	調査士会	佐藤会長他2名
		千葉会定時総会	京成ホテル ^ミ ラ ^マ レ	齋藤副会長
		栃木会定時総会	きぬ川ホテル三日月	佐藤会長
		社労士会通常総会	前橋 ^テ ル ^サ	小井土常任理事
		総務省主催:一日合同行政相談所(藤岡)	藤岡市民ホール	高崎支部:清水支部長
	24	新潟会定時総会	ホテル ^オ ク ^ラ 新潟	萩原副会長
		行政書士会定時総会	前橋商工会議所	吉井副会長
	25	群馬会第74回定時総会	} 群馬ロイヤルホテル	出席者 284名
	本会・協会合同式典			
	群馬県公嘱協会第6回定時総会			
	群馬政治連盟第18回定時大会			
26	沼田支部 阿部明彦会員ご尊父様告別式参列	JA ^ア スト ^ホ ル ^ミ な ^カ み	佐藤会長	
27	司法書士会定時総会	司法書士会館	佐藤会長	

月	日	用 務	開催場所	出席者
5	28	大友会館 売買契約書締結	調査士会	佐藤会長他2名
	29	神奈川会定時総会	ロイヤルホール横浜	齋藤副会長
	30	東京会定時総会	東天紅	吉井副会長
		センター 第1回筆界特定室との打合せ	法務局	中村センター長他2名
		センター 第2回運営小委員会	調査士会	中村センター長他6名
		センター 第1回運営委員会	調査士会	中村センター長他9名(内弁護士3名)
	総務省主催：一日合同行政相談所(富岡・甘楽)	富岡市生涯学習センター	富岡支部：武藤副支部長	
6	1	出前授業実施に伴う事前説明	伊勢崎市立殖蓮中学校	新井常任理事
	4	センター 第1回期日調停	調査士会	調停員3名(内弁護士1名)他
	5	法務局 今澤次長、大野首席登記官来館	調査士会	佐藤会長他2名
	11	法務局：法定相続情報証明制度利用強化月間に伴う広報活動	前橋市	堀越空き家PTリーダー
	13	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	14	第2回常任理事会	調査士会	佐藤会長他12名
		大友会館 売買決済処理	調査士会	佐藤会長他2名
	18	関ブ 第1回会長会議	東京会	佐藤会長
	19	日調連 第74回定時総会(1泊)	東京トームホテル	佐藤会長他4名
	20	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
	21	富岡支部 井上正明会員ご母堂様通夜参列	富岡メモリアルホール	佐藤会長
		法務局：法定相続情報証明制度利用強化月間に伴う広報活動	甘楽郡甘楽町・南牧村、多野郡上野村	萩原副会長
	22	法務局主催：相続登記無料相談会	法務局	萩原副会長他2名
	25	法務局：法定相続情報証明制度利用強化月間に伴う広報活動	富岡市、甘楽郡下仁田町	佐藤会長
	26	桐生支部 上条知之会員ご令室様告別式参列	あすかホール桐生ひろさわ館	佐藤会長
	法務局：法定相続情報証明制度利用強化月間に伴う広報活動	太田市、邑楽郡千代田町・明和町	吉井副会長	
27	群馬県用地対策連絡協議会用地事務研修会	群馬会館	講師：齋藤副会長、塚越理事	
	センター 受付面談	調査士会	相談員2名	
28	法務局：法定相続情報証明制度利用強化月間に伴う広報活動	邑楽郡邑楽町・板倉町	平沢常任理事	
29	法務局：法定相続情報証明制度利用強化月間に伴う広報活動	利根郡片品村	吉野(清) 副部長	
	法務局：法定相続情報証明制度利用強化月間に伴う広報活動	利根郡川場村	吉野(典) 副部長	
7	3	法務局：法定相続情報証明制度利用強化月間に伴う広報活動	渋川市、榛東村、吉岡町	萩原副会長
	4	センター 受付面談	調査士会	相談員2名
		県主催：ぐんま“まちづくり”ビジョンシンポジウム	群馬会館	堀越空き家PTリーダー
	5	法務局：法定相続情報証明制度利用強化月間に伴う広報活動	みどり市、桐生市	新井常任理事
	6	自由民主党群馬県支部連合会政経セミナー	ベシア文化ホール	佐藤会長
	7	関ブ 会長会議事前協議会	ホテルリゾートピア熱海	佐藤会長
	8	関ブ 第64回定例総会(1泊)	ラクビア横浜	佐藤会長他7名
	9	関ブ 副会長担当者会議	ホテルモントレ横浜	萩原副会長
		関ブ 総務担当者会議	ホテルモントレ横浜	佐藤会長、小井土常任理事
		関ブ 業務担当者会議	ホテルモントレ横浜	蟻川常任理事
		関ブ 研修担当者会議	ホテルモントレ横浜	平沢常任理事
		関ブ 広報担当者会議	ホテルモントレ横浜	新井常任理事他1名
		関ブ 災害対策担当者会議	ホテルモントレ横浜	吉井副会長
		法務局：法定相続情報証明制度利用強化月間に伴う広報活動	伊勢崎市、佐波郡玉村町	蟻川常任理事

月	日	用 務	開催場所	出席者
7	10	法務局:法定相続情報証明制度利用強化月間に伴う広報活動	吾妻郡嬭恋村	佐藤会長
	11	出前授業実施に伴う現地確認と事前打合せ センター 受付面談	伊勢崎市立殖蓮中学校 調査士会	新井常任理事 相談員2名
	13	法務局:法定相続情報証明制度利用強化月間に伴う広報活動 戸所仁治弁護士事務所訪問(相談) 登録証交付式(前橋:眞隅田安弘会員)	沼田市、利根郡みなかみ町・昭和村 戸所仁治弁護士事務所 調査士会	吉野(清)副部長 萩原副会長、小井土常任理事 佐藤会長他2名
	18	第1回広報部会 関7 ^ア 第1回研修委員会	調査士会 東京会	新井常任理事他5名 平沢常任理事
	19	税理士会定期総会 法務局:法定相続情報証明制度利用強化月間に伴う広報活動	ホルムトポリタ高崎 吾妻郡東吾妻町・長野原町	小井土常任理事 蟻川常任理事
	20	第3回常任理事会	調査士会	佐藤会長他11名
	25	センター 第2回筆界特定室との打合せ	法務局	中村センター長他2名
		センター 第3回運営小委員会	調査士会	中村センター長他6名
		センター 第2回運営委員会	調査士会	中村センター長他9名(内弁護士3名)
		センター 受付面談	調査士会	相談員2名



会議報告

(平成30年1月23日～7月27日)

会議名	開催日時・会議内容等
【本会】	
相談センター 第6回運営小委員会	平成30年2月7日(水) 15:00～ 調査士会 議 題 (1)相談・調停案件の検討について (2)その他 出席者 中村センター長、山口副センター長、吉野・伊藤・新井・前原・戸所各運営委員
相談センター 第5回運営委員会	平成30年2月7日(水) 17:00～ 調査士会 議 題 (1)相談・調停案件の検討について (2)その他 出席者〔弁護士〕湯澤副センター長、天田・栗原各運営委員 〔調査士〕中村センター長、山口副センター長、吉野・伊藤・新井・前原各運営委員
第8回理事会 (持ち回り)	平成30年2月14日 *平成30年2月15日承認 承認事項 (1)平成29年度第2回会員研修会について 構成員 佐藤会長、萩原・吉井・齋藤各副会長、小井土・表野・蟻川・平沢・新井各常任理事、吉野(清)・吉野(典)各副部長、久保田・高木・和田・花岡・小林・塚越・石原・片山・小池・神山各理事
第10回常任理事会	平成30年2月16日(金) 9:00～ 調査士会 議 題 (1)会則変更について (2)第2回会員研修会について (3)理事会の開催日程について (4)他会研修会への参加について (5)その他 出席者 佐藤会長、萩原・吉井・齋藤各副会長、小井土・表野・蟻川・平沢・新井各常任理事、吉野(清)・吉野(典)各副部長
第2回総務部会	平成30年3月8日(木) 11:00～ 調査士会 議 題 (1)来年度の事業計画について (2)その他 出席者 小井土常任理事、萩原副会長、吉野副部長、久保田理事
第2回財務部会	平成30年3月8日(木) 11:00～ 調査士会 議 題 (1)来年度の事業計画について (2)その他 出席者 表野常任理事、吉井副会長、高木・和田各理事
第2回業務部会	平成30年3月8日(木) 11:00～ 調査士会 議 題 (1)来年度の事業計画について (2)その他 出席者 蟻川常任理事、齋藤副会長、吉野副部長、花岡・小林各理事
第2回研修部会	平成30年3月8日(木) 11:00～ 調査士会 議 題 (1)来年度の事業計画について (2)その他 出席者 平沢常任理事、齋藤副会長、塚越・石原・片山各理事
第2回広報部会	平成30年3月8日(木) 11:00～ 調査士会 議 題 (1)来年度の事業計画について (2)その他 出席者 新井常任理事、吉井副会長、小池・神山各理事

会議名	開催日時・会議内容等
第2回財務部打合せ会	平成30年3月12日(月) 15:00～ 調査士会
	打合せ事項(1)来年度予算の検討について (2)その他
	出席者 表野常任理事、吉井副会長
第11回常任理事会	平成30年3月20日(火) 10:00～ 調査士会
	議 題 (1)各部からの部会内容の報告 (2)来年度の事業計画及び予算の検討について (3)理事会の対応について (4)支部総会の対応について (5)支部長会議の対応について (6)その他
	出席者 佐藤会長、萩原・吉井・齋藤各副会長、小井土・表野・蟻川・平沢・新井各常任理事、吉野(清)・吉野(典)各副部長
第2回支部長会議	平成30年3月20日(火) 15:00～ 調査士会
	議 題 (1)会則の変更について (2)会費徴収期日の変更について (3)年計報告書及び職務上請求書使用簿の未提出者について (4)70周年(2020年)記念事業について (5)その他
	出席者 佐藤会長、萩原・吉井・齋藤各副会長、小井土・表野・蟻川・平沢・新井各常任理事、吉野(清)・吉野(典)各副部長、(前橋)樋澤・(伊勢崎)石原・(桐生)須永・(太田)高橋・(高崎)清水・(富岡)中島・(沼田)吉野・(吾妻)倉田・(渋川)篠原・(館林)鳥羽各支部長
相談センター 第7回運営小委員会	平成30年3月28日(水) 15:00～ 調査士会
	議 題 (1)相談・調停案件の検討について (2)来年度の事業計画について (3)その他
	出席者 中村センター長、山口副センター長、吉野・伊藤・新井・前原・戸所各運営委員
相談センター 第6回運営委員会	平成30年3月28日(水) 17:00～ 調査士会
	議 題 (1)相談・調停案件の検討について (2)来年度の事業計画について (3)その他
	出席者〔弁護士〕湯澤副センター長、天田・栗原各運営委員 〔調査士〕中村センター長、山口副センター長、吉野・伊藤・前原・戸所各運営委員
第1回理事会	平成30年4月18日(水) 13:30～ 調査士会
	議 題 (1)平成29年度事業報告及び平成30年度事業計画について (2)その他
	出席者 佐藤会長、萩原・吉井・齋藤各副会長、小井土・表野・蟻川・平沢・新井各常任理事、吉野(清)・吉野(典)各副部長、高木・和田・花岡・小林・塚越・石原・片山・小池・神山各理事、吉原監事
相談センター 第1回運営小委員会	平成30年4月25日(水) 15:00～ 調査士会
	議 題 (1)筆界特定からの引き継ぎについて (2)その他
	出席者 中村センター長、山口副センター長、吉野・伊藤・新井・前原・戸所各運営委員

会議名	開催日時・会議内容等
平成30年度 定時総会事前打合せ会	平成30年5月15日(火) 13:30～ 調査士会
	議 題 (1)定時総会の議長候補予定者及び司会者との打合せについて (2)その他
	出席者 佐藤会長、萩原・吉井・齋藤各副会長、小井土・表野・蟻川・平沢・ 新井各常任理事、吉野(清)副部長、久保田理事 議長候補予定者：江原利夫・高橋伸司各会員
相談センター 第2回運営小委員会	平成30年5月30日(水) 15:15～ 調査士会
	議 題 (1)相談・調停案件の検討について (2)その他
	出席者 中村センター長、山口副センター長、吉野・伊藤・新井・前原・戸所各運営委員
相談センター 第1回運営委員会	平成30年5月30日(水) 17:00～ 調査士会
	議 題 (1)相談・調停案件の検討について (2)その他
	出席者〔弁護士〕湯澤副センター長、天田・栗原各運営委員 〔調査士〕中村センター長、山口副センター長、吉野・伊藤・新井・前原・ 戸所各運営委員
第2回常任理事会	平成30年6月14日(火) 13:30～ 調査士会
	議 題 (1)会務運営について (2)連合会総会について (3)関プロ総会について (4)法務局協働による市町村への働きかけについて (5)諸規則の一部改正について(給与規則) (6)会館の漏水について (7)第1回会員研修会について (8)その他
	出席者 佐藤会長、萩原・吉井・齋藤各副会長、小井土・表野・蟻川・平沢・ 新井各常任理事、吉野(清)・吉野(典)各副部長
第1回広報部会	平成30年7月18日(水) 10:00～ 調査士会
	議 題 (1)9月3日開催の出前授業について (2)その他
	出席者 新井常任理事、吉井・齋藤各副会長、小池・神山各広報部担当理事 (前橋)清水千恵子会員
第3回常任理事会	平成30年7月20日(金) 13:30～ 調査士会
	議 題 (1)出前授業について (2)給与規則の一部変更について (3)会員の福利厚生事業について (4)会員研修会について (5)非調査士による調査士募集広告について (6)群馬県収用委員会委員の推薦について (7)その他
	出席者 佐藤会長、萩原・吉井・齋藤各副会長、小井土・表野・蟻川・平沢・ 新井各常任理事、吉野(清)・吉野(典)各副部長

会議名	開催日時・会議内容等
相談センター 第3回運営小委員会	平成30年7月25日(水) 15:15～ 調査士会 議 題 (1)研修会の事前準備について (2)相談・調停案件の検討について (3)その他 出席者 中村センター長、山口副センター長、吉野・伊藤・新井・前原・戸所各運営委員
相談センター 第2回運営委員会	平成30年7月25日(水) 17:00～ 調査士会 議 題 (1)研修会の事前準備について (2)相談・調停案件の検討について (3)その他 出席者〔弁護士〕湯澤副センター長、天田・栗原各運営委員 〔調査士〕中村センター長、山口副センター長、吉野・伊藤・新井・前原・戸所各運営委員
〔日調連〕	
第75回定時総会	平成30年6月19日(火)～20日(水) 13:00～ 東京ドームホテル 第1号議案 (イ)平成29年度一般会計収入支出決算報告承認の件 (ロ)平成29年度特別会計収入支出決算報告承認の件 第2号議案 土地家屋調査士倫理規程の一部改正(案)審議の件 第3号議案 日本土地家屋調査士会連合会会則の一部改正(案)審議の件 第4号議案 退職金特別会計の廃止及び日本土地家屋調査士連合会特別会計規程の一部改正(案)審議の件 第5号議案 平成30年度事業計画(案)審議の件 第6号議案 (イ)平成30年度一般会計収入支出予算(案)審議の件 (ロ)平成30年度特別会計収入支出予算(案)審議の件 出席者 佐藤会長、齋藤副会長、小井土・新井各常任理事、吉野(典)副部長
〔関ブロ〕	
第1回会長会議	平成30年6月18日(月) 14:00～ 東京会 議 題 (1)平成30年度関東ブロック協議会第39期新人研修会の開催について (2)第64回定例総会の開催について (3)その他 出席者 佐藤会長
第64回定例総会	平成30年7月8日(日)～9日(月) 14:00～ 神奈川県「ワークピア横浜」 報告事項 平成29年度会務報告 議案第1号 平成29年度収入・支出決算報告について 議案第2号 平成30年度事業計画(案)について 議案第3号 平成30年度収入・支出予算(案)について 議案第4号 関東ブロック協議会規約の一部改正について 議案第5号 次期定例総会開催地について 議案第6号 任期満了に伴う役員改選について 出席者 佐藤会長、萩原・吉井・齋藤各副会長、小井土・平沢・新井各常任理事 柳澤日調連専務理事
副会長担当者会議	平成30年7月9日(月) 9:45～ ホテルモントレ横浜 議 題 (1)総会における動議の取扱いなど総会議事運営について (2)調査士会と自治体との連絡、協議、協調等の関わり方について (3)土地家屋調査士の会員数の減少について (4)その他 出席者 萩原副会長

会議名	開催日時・会議内容等
総務担当者会議	<p>平成30年7月9日(月) 9:45～ ホテルモントレ横浜</p> <p>議 題 (1)事務局との連携について (2)被懲戒処分会員に対する処分中の監視について (3)綱紀案件、クレーム等への対応について (4)苦情問題に対する対応について (5)その他</p> <p>出席者 佐藤会長、小井土常任理事</p>
業務担当者会議	<p>平成30年7月9日(月) 9:45～ ホテルモントレ横浜</p> <p>議 題 (1)各会における「調査士カルテMap」への対応について (2)個人情報保護法について (3)筆界特定制度と調査士会ADRとの連携方策について (4)筆界特定申請件数について (5)資格者代理人方式について (6)登記基準点の現状について (7)空き家対策について (8)所有者不明土地について (9)筆特・ADRの連携について (10)その他</p> <p>出席者 齋藤副会長</p>
研修担当者会議	<p>平成30年7月9日(月) 9:45～ ホテルモントレ横浜</p> <p>議 題 (1)各会で取り組んでいる研修体系と今後の取り組みについて (2)年次研修制度の導入について (3)研修設営方法について (4)オンライン申請利用率について (5)研修受講者等の管理と対応について (6)各単位会の研修会課題の決定方法等について (7)その他</p> <p>出席者 平沢常任理事</p>
広報担当者会議	<p>平成30年7月9日(月) 9:45～ ホテルモントレ横浜</p> <p>議 題 (1)社会貢献活動について (2)災害協定について (3)空き家対策について (4)出前授業の取り組みについて (5)魅力的なホームページ作成について (6)市民にアピールできる制度啓発活動について (7)その他</p> <p>出席者 新井常任理事、柳澤日調連専務理事</p>
災害対策担当者会議	<p>平成30年7月9日(月) 9:45～ ホテルモントレ横浜</p> <p>議 題 (1)被害認定調査の調査員派遣の連絡体制の構築について (2)災害対策研修の相互受講体制について (3)家屋被害認定研修について (4)本会の財政から見た災害対策について (5)災害対策に関する会員の派遣規定について (6)災害対策に関する予算立てについて (7)連絡網等、緊急対応時の情報伝達対策について (8)その他</p> <p>出席者 吉井副会長</p>
第1回研修委員会	<p>平成30年7月18日(水) 14:00～ 東京会</p> <p>議 題 (1)第39期関プロ新人研修会の運営等について (2)その他</p> <p>出席者 平沢常任理事</p>

会議名	開催日時・会議内容等
〔その他〕	
第4回筆界特定室との打合せ	<p>平成30年2月7日(水) 13:30～ 法務局</p> <p>打合事項(1)取扱い案件の報告について (2)その他</p> <p>出席者 [法務局] 中村総括表示登記専門官、高岡表示登記専門官、疊登記官 [センター] 中村センター長、山口副センター長、戸所運営委員</p>
平成29年度 群馬県士業協議会定例会	<p>平成30年2月21日(水) 16:00～ ホテル ラシーネ新前橋</p> <p>協議事項(1)提出議題について ①苦情の対応について ②業務禁止等処分に関する情報の共有について (2)各会の現況について (3)その他</p> <p>出席者 佐藤会長、吉井副会長、小此木事務局長</p>
法務局との打合せ (登記基準点)	<p>平成30年3月26日(月) 11:00～ 法務局</p> <p>打合事項(1)登記基準点について (2)その他</p> <p>出席者 [法務局] 中村総括表示登記専門官 [本会] 齋藤副会長、蟻川常任理事</p>
平成29年度 第5回筆界特定室との打合せ	<p>平成30年3月28日(水) 13:30～ 法務局</p> <p>打合事項(1)新制度連携計画について (2)その他</p> <p>出席者 [法務局] 中村総括表示登記専門官、高岡表示登記専門官、疊登記官 [センター] 中村センター長、山口副センター長、戸所運営委員</p>
平成30年度 第1回筆界特定室との打合せ	<p>平成30年5月30日(水) 13:45～ 法務局</p> <p>打合事項(1)連携の方策 (2)連携事例経過報告 (3)ADR研修会の実施について</p> <p>出席者 [法務局] 小坂総括表示登記専門官、志田登記官 [センター] 中村センター長、山口副センター長、戸所運営委員</p>
平成30年度 第2回筆界特定室との打合せ	<p>平成30年7月25日(水) 13:45～ 法務局</p> <p>打合事項(1)現況報告 (2)連携事例経過報告 (3)相談・連絡票について (4)研修会について (5)全国一斉！法務局休日相談所について (6)その他</p> <p>出席者 [法務局] 大野首席登記官、小坂総括表示登記専門官、志田登記官 [センター] 中村センター長、戸所運営委員</p>

会員動向

(平成30年1月23日～7月27日まで)

入会

小茂田 勝 大 (伊勢崎)
石川 太 一 (太 田)
平 山 貴 祥 (高 崎)
小野里 篤 (高 崎)
眞隅田 安 弘 (前 橋)

退会

友野恒男 (高崎)
加藤政雄 (桐生)
黒岩幸保 (吾妻)
篠原勝夫 (前橋)
青木祐太郎 (沼田)
齊藤俊一 (富岡)
小林 勇 (前橋)
田村 一之 (富岡)
小島 邦 子 (高崎)

現在会員数 338名、他1法人

新入会員紹介



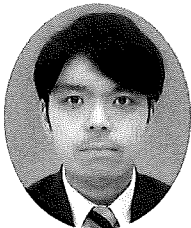
こもだ まさ ひろ
小茂田 勝 大

(伊勢崎支部)
平成30年2月1日登録
登録番号 第1068号
会員番号 912号



いし かわ た いち
石川 太 一

(太田支部)
平成30年4月2日登録
登録番号 第1069号
会員番号 913号



ひら やま たか よし
平 山 貴 祥

(高崎支部)
平成30年4月10日登録
登録番号 第1070号
会員番号 914号



お の ざと あつし
小野里 篤

(高崎支部)
平成30年5月21日登録
登録番号 第1071号
会員番号 915号



ますだ やす ひろ
眞隅田 安 弘

(前橋支部)
平成30年7月10日登録
登録番号 第1072号
会員番号 916号

報告

■平成29年度 新入会員研修会■

日 時：平成30年2月16日(木)

午後1時30分～午後5時

場 所：調査士会 2階「会議室」

対象者：新入会員研修受講回数3回未満

研修事項：

- ①土地及び建物の実地調査について
- ②境界立会いの進め方について
- ③懲戒事例（苦情申立事例等）について

出席者名簿

No.	支部名	氏 名	No.	支部名	氏 名
1	高 崎	松本 正史	17	高 崎	高橋 昇
2	伊勢崎	大竹 浩史	18	沼 田	石田 敏久
3	伊勢崎	新野見英明	19	前 橋	木村 匠吾
4	高 崎	大辻 賢治	20	渋 川	木暮 隆一
5	高 崎	三ツ木雅俊	21	太 田	新井 祥則
6	高 崎	大山 憲司	22	前 橋	岡田 大介
7	渋 川	眞下 広司	23	高 崎	荒巻 益美
8	高 崎	根岸 強	24	高 崎	鈴木 雅之
9	高 崎	吉田 耕二	25	桐 生	江原 真住
10	伊勢崎	荻原 大輔	26	前 橋	大武 征仁
11	太 田	栗原 弘毅	27	太 田	柳澤 利夫
12	沼 田	若月 隼人	28	富 岡	川島 学
13	前 橋	大塚 賢一	29	前 橋	藤吉 智広
14	高 崎	須川 隆志	30	吾 妻	安原 貴
15	伊勢崎	高橋 均	31	伊勢崎	小茂田勝大
16	太 田	菊地 範子			

「新入会員研修会に参加して」

前橋支部 木村匠吾

平成29年度群馬会の新人研修会が平成30年2月16日に新入会員34名を対象に実施されました。

役員の方にも参加していただき、その中から講師として吉野業務部副部長には「土地及び建物の実地調査について」と「境界立会いの進め方」、小井土総務部長には「懲戒事例について」の講義をしていただきました。その講義を受けた私は、土地家屋調査士法第2条の「職責」にある通り、業務に関する法令及び実務についてもっと学ばなければならないと考えさせられました。

私は、新人研修会が2回目で、その後に行われる懇親会にも参加させていただきました。去年の懇親会で

は自分から先生方と話すことができず、黙々と一人でお酒を飲んでいたので覚えています。前回の失敗を繰り返さないように、自ら進んでお酌すると決め、会長の佐藤栄二先生と副会長の齋藤清久先生の元へ行きました。直接お話するのは初めてで、佐藤会長と齋藤副会長は知識がとても豊富で人柄や行いが立派な人だなと感じました。他の先生ともお話しをして、皆さんとても気さくな方ばかりで楽しく懇親会を過ごせたと思います。

4月の支部総会及び5月の定時総会でも同様に懇親会がありましたが、会長をはじめとする役員の方々は忙しくてご挨拶程度しか出来ず、改めて大先輩の先生方とお話しが出来る新人研修会のあとに行われる懇親会の大切さを考えさせられました。

来年も行われる新人研修会では、講義はもちろんのこと、新入会員同士での交流や役員の方との先生方とお話ができる機会を有意義なものにしたいと思います。

■平成29年度 第2回会員研修会■

日 時：平成30年3月8日(木) 午後1時30分～5時

場 所：JAビル 大ホール

対象者：群馬会会員、補助者、他県調査士

研修内容及び講師等

①筆界特定の実務

講師：前橋地方法務局 表示専門官 高岡誠司 様

②人口減少時代と土地家屋調査士業務

講師：調査士会名誉会長 堀越義幸

出席者：171名(群馬会(補助者含む)166名+他県調査士5名)

今回の会員研修会では「筆界特定の実務」及び「人口減少時代と土地家屋調査士業務」についての研修が開催されました。特に筆界特定について現役の登記官の方から講義を受けることが出来、大変印象に残りました。その中でも、電子申請の利用などで、登記官の方とのやり取りをする機会も減る昨今、実際に現場に出られて土地所有者の意見を聞く事例や空中写真による筆界の確認方法など多岐にわたる講義を聞くことが出来ました。また、土地家屋調査士とは異なる立場で思考し処理する手順等も解説され、とても新鮮でした。

独立して個人で業務を始めてしまうと効率的ではありませんが、業務の手順がパターン化されてしまい、ミスに気づかない恐れが生じます。それを防ぐには先輩や同僚調査士の意見を聞く機会を持つ、文献を参考にするなど考えられますが法務局の方の話や聞くことはなかなか出来ません。文書からは得られない具体例や注

意点など臨場感があり参考になりました。

〔記：石原研修担当理事〕

平成29年度
第2回会員研修会出欠席状況(結果)

支部名	会員数	出席	欠席	無回答	出席率	補助者
前橋	74	38	14	22	51.4%	4
伊勢崎	38	9	10	19	23.7%	1
桐生	28	10	8	10	35.7%	3
太田	34	15	10	9	44.1%	2
高崎	91	43	25	23	47.3%	2
富岡	16	10	1	5	62.5%	
沼田	18	10	3	5	55.6%	
吾妻	15	5	4	6	33.3%	1
渋川	14	6	4	4	42.9%	
館林	16	6	6	4	37.5%	1
合計	344	152	85	107	0.0%	14
他会	5	埼玉③ 栃木① 新潟①				
出席者合計	171	会員+補助者+他会				

*出席率については会員のみ。



(講師：高岡表示専門官)



(講師：堀越名誉会長)

■群馬県用地対策連絡協議会用地事務研修会■

日時：平成30年6月27日(水) 午前10時
場所：群馬会館ホール

〔平成30年度用地事務研修会に参加して〕

用地事務研修会なるものに参加しました。

開催日は6月27日、28日の2日間、場所は群馬会館ホール。両日午前・午後の2部制、初日は群馬土地家屋調査士会、群馬司法書士会、2日目は日本補償コンサルタント協会、群馬県不動産鑑定士協会、初日午前からの聴講であった。

群馬県庁昭和庁舎の向かい側に建つ群馬会館は、天皇即位の大典を記念して昭和5年に建設された県内初の公会堂建築で、ルネサンス様式、地上4階・地下1階からなるそうです。平成8年12月20日、国の登録有形文化財に登録されています。

設計者は建築家の佐藤功一さんで日比谷公会堂の時計や、早稲田大学の大隈講堂を手がけた方です。初めて入ってみました立派な建物ですね。

地下1階にある群馬会館食堂が有名らしい！行っただけで「食ベログ」でチェックしたが中々の高評価！！ランチコースがあるのだが、午後一番で打ち合わせを入れていたので食べられない(涙)。ハヤシライスもおいしいが、3,200円のランチコースは次回是非チャレンジしてみたい。

さて、開催者挨拶の次に我が群馬土地家屋調査士会副会長の齋藤清久氏だ。トップバッターとして申し分ない、お題は「土地及び建物の実地調査について」。

あたりを見回してみると、県土整備部事務局が窓口なので聴講は用地関係の職員だと思われる。聴講者は国、県、市町村の担当で、若い方が中心かと思われたがベテランの方もいますね。受付はお役所ごとのリストがあり、職員が名簿をチェックしているようだ。しかし2時間とは長丁場な講演、齋藤氏は大丈夫か？

前半は、座学で不動産登記の創設から現在までの登記制度のおさらい、未経験者にもわかりやすい説明であった。ここで前半が終わり15分の休憩が入った。

さて後半戦、ここからは齋藤氏の経験に裏付けされた実務型の講演だ！

「近年法務局の職員の方も地域固定型でなく全国を転勤する方が増えていますので、ローカルルールは通用しないですよ！こういう処理・対応をすると訴訟のリスクがありますよ！判決で覆る事例や対応について」と聞いていて面白いです。

孤独のグルメの井之頭五郎風に、「ほーいいじゃないか こういうのでいいんだよ こういうので」サイトウさん！

最後に私たち土地家屋調査士はその職務内容によっては処罰を受ける事もありますが、高度の専門的知識と技能を駆使して常に綿密な注意を払って業務を執行しております。これからも不動産登記制度に寄与して行きますので、法第3条（専門資格業務）は土地家屋調査士にお任せください。とPRも忘れない副会長であった。

今回、研修会に参加してみて同じ土地家屋調査士でも、経験した色々なことが聞けたことや、土地家屋調査士以外の方に説明するがゆえの難しさが、逆にシンプルに伝わる事がわかりました。皆さんもお時間がありましたら、ぜひ聴講してみてください。

さて私からの要望ですが、用地買取で全筆買取の場合、地積更正登記を伴う場合はこれを発注するよう働きかけていただきたいと思います。

全筆買取が公簿売買でなく用地実測図のとおり実測売買で契約されているなら、お役所は会計検査で指摘されるでしょう。

文面を書いていて「焦るんじゃない、俺は腹が減っているだけなんだ」って状態なので、「職」でなく「食」の方に少し偏りましたね。今度、群馬会館ランチご一緒しましょうか？

〔記：塚越研修担当理事〕

■日調連 平成30年度(第75回)定時総会■

日 時：平成30年6月19日(火) 午後1時～
20日(水) 正午

場 所：東京ドームホテル



議事の内容

- ①平成29年一般会計及び特別会計収入支出決算報告承認の件
- ②土地家屋調査士倫理規定の一部改正(案)審議の件
- ③日本土地家屋調査士会連合会会則の一部改正(案)審議の件
- ④退職金特別会計の廃止及び日本土地家屋調査士会連合会特別会計規定の一部改正(案)審議の件
- ⑤平成30年度事業計画(案)審議の件

⑥平成30年度一般会計及び特別会計収入支出予算(案)審議の件

予算内容、組織の在り方等について活発な意見が出され審議されました。途中、予算案の修正動議も出され一時は騒然となりましたが、無事に全ての議案は承認されました。土地家屋調査士の未来に向けての意義ある総会となりました。

総会終了後、当総会の前日に起きた大阪北部地震について大阪会会長より、会場全員に向け、災害後の協力を目頭を熱くしながら訴えられていたのが印象的でした。相互援助の精神の必要性をあらためて感じさせられました。

〔記：小井土総務部長〕

■関東ブロック協議会(第64回)定例総会■

日 時：平成30年7月8日(日) 午後2時～
9日(月) 午前11時45分
会 場：ワークピア横浜、ホテルモントレ横浜

関東ブロック協議会は11の調査士会【東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、栃木、群馬、静岡、山梨、長野、新潟】で構成されています。全国に8ブロックある協議会の中で最大の会員数となります。総会は来賓として須藤義明 横浜地方法務局長をお招きして開催されました。総会の翌日は、例年研修として、学識ある方々の講話が通例のようでしたが、今回は「担当者会議」が開催され、副会長、総務、業務、研修、広報、災害対策の各担当者による意見交換を行いました。各調査士会の規模や地域性も異なり、それによる活動内容の違いはあるにせよ、参考となる事項は沢山あり、刺激的な出合いで思考を活性化出来たように思います。

〔記：新井広報部長〕

支部研修活動

支部名	実施日時	場 所	研 修 項 目	出席者数
吾 妻	平成29年 9月27日(水) 14:00~15:30	中之条町ツインプラザ	①法定相続情報証明制度について	8名
高 崎	平成30年 1月26日(金) 15:00~17:00	高崎市総合福祉センター	①法定相続情報証明について ②登記実務勉強会	55名
館 林	2月8日(木) 14:00~16:00	館林市文化会館4号室	①法定相続情報証明制度について	9名

会員の広場

特別研修を受けて

富岡支部 川島 学



平成29年度土地家屋調査士特別研修（民間紛争解決手続代理関係業務）を受けましたので、その研修内容についてご報告します。

特別研修は、基礎研修、グループ研修、集合研修の3つの研修の後、考査がありました。

まず、基礎研修ですが、教材とDVD視聴でした。教材に基づいて授業が進んでいきます。たまに、講師が余談をするのですが、内容はとても面白く、興味を惹かれました。

次にグループ研修ですが、6、7人でグループを作り、与えられた課題に対して、討論し、各グループごとに意見をまとめ、回答を提出しました。グループ研修の会場は群馬土地家屋調査士会の一室を借りました。私が参加した班は、新潟会が3人おりました。ディスカッションは参加者それぞれが課題に対し、問題意識を高く持っていたためか、議論が活発でした。

次に集合研修です。グループ研修でまとめた意見を基に、講師が論評し、なぜそのような意見になったのかを個人から更に聞き取る形式でした。会場にいる人まんべんなく発言を求められ、講師の質問もきわどいものが多く、とても緊張感のある講義でした。他のグループの考え方を知り、様々な観点から

物事を捉えなければならないことを痛感しました。

最後に考査です。これは択一15問と記述式2問でした。

私にとって今回の特別研修は、非常に有意義な研修となりました。

特にグループ研修では、限られた情報から、時効取得に関する要件事実当てはめながら問題点を探し、紛争の解決法を模索する内容となっており、時効取得に関する知識の習得・利用に大いに役立ちました。また、他会の人とも交流ができ、他県と情報交換するパイプもできました。

特別研修を通じて、民法の時効取得や土地家屋調査士法、民事訴訟法、憲法について、理解を深めることができました。研修で得られた知識を活用し、他士業と連携して、委任者のために業務が円滑に遂行できるよう日々業務に取り組みたいと思います。

お知らせ

■平成30年度 第1回会員研修会■

平成30年度第1回会員研修会を次のとおり開催いたしますのでお知らせいたします。

なお、詳細につきましては、後日、ご連絡いたします。

- ・開催日 平成30年11月9日(金)
- ・場所 JAビル 大ホール

日本土地家屋調査士会連合会共済会取扱

損害保険ご紹介

数々の危険からあなたをお守りしたい
桐栄サービスの願いです

職業賠償責任保険

会員または補助者が業務遂行にあたり法律上の賠償責任を負い、損害賠償金を支払わなくてはならないときに役立ちます。

団体所得補償保険

保険期間中に病気・ケガによって就業不能となった場合、1か月につき補償額をお支払いする制度です。(最長1年間)

団体総合生活補償保険

保険期間中、国内外を問わず
1) 日常生活におけるさまざまな事故によるケガを補償します。
2) 病気による入院を日帰り入院より補償します。

測量機器総合保険

会員が所有し管理する測量機器について業務使用中、携行中、保管中等の偶然的事故を補償します。

集団扱自動車保険

会員皆様の自動車はもとより補助者の方のマイカーも加入できます。

損害保険代理店 **有限会社 桐栄サービス**

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-2-10 土地家屋調査士会館6階

TEL : 03-5282-5166 FAX : 03-5282-5167

上記のものは各種保険の概要をご説明したものです。詳細は弊社までお問合わせをお願い致します。